

平成 23 年 7 月 26 日
主催：東京湾再生推進会議 モニタリング分科会
九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会
東京湾岸自治体環境保全会議
後援：社団法人 日本経済団体連合会

東京湾水質一斉調査について

～実施のお知らせ～

東京湾水質一斉調査につきましては、平成 23 年 6 月 30 日に参加機関の募集について報道発表したところですが、その概要が下記のとおりに確定しましたのでお知らせいたします。

東京湾再生推進会議モニタリング分科会、九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会、東京湾岸自治体環境保全会議では、平成 20 年度から、国・自治体・研究機関などとの連携をはかり、赤潮、青潮、及び貧酸素水塊が発生する夏季に、一斉に東京湾岸域および流域各地において水質調査を実施しています。

本調査は、多様な主体が共同モニタリングを実施することにより、国民・流域住民の東京湾再生への関心の醸成を図るほか、東京湾とその関係する陸域の水質環境の把握および汚濁メカニズムの解明を目的としています。

また、関連のイベントとして、多様な機関が環境啓発活動等を実施しますので、併せてお知らせいたします。

平成 23 年度東京湾水質一斉調査（数字は 7 月 19 日現在集計中のものです）

1 実施日

平成 23 年 8 月 3 日（水） 予備日 平成 23 年 9 月 7 日（水）

なお、実施日の前後に実施される調査についても対象としています。

2 参加機関数

136 機関（別紙 1 参照）

3 調査地点

海域：406 地点、陸域：369 地点 計 775 地点（別紙 2 参照）

4 調査項目

海域又は河川において、溶存酸素量（DO）、化学的酸素要求量（COD）、水温、塩分、透明度等の水質や、生物調査を実施。

5 環境啓発活動等のイベント

別紙 3 参照

6 取材対応

乗船取材をご希望の場合は、7 月 29 日（金）18 時までに海上保安庁海洋情報部まで FAX 又はメールで所属、氏名、電話番号、携帯電話番号、電子メールアドレスをご連絡ください。なお、調査船に同乗という形になりますので、取材スケジュール等は調査行程に従っていただくことになります。

申し込み先：FAX 03-3541-3762 e-mail : brp@jodc.go.jp（担当：清水）

東京湾水質一斉調査の結果については 9 月末頃までに下記ホームページに概要を掲載する予定です。過去の調査結果及び東京湾再生推進会議の活動についても同ホームページをご参照ください。http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KANKYO/TB_Renaissance/Monitoring/General_survey/index.htm

東京湾再生推進会議モニタリング分科会事務局（問合せ先）

海上保安庁海洋環境保全推進室

清水 03-3541-3814（内線 596）

環境省水・大気環境局水環境課閉鎖性海域対策室

石丸 03-3581-3351（内線 6664）

九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会事務局

川崎市環境局環境対策部環境対策課

竹間 044-200-2519

東京湾岸自治体環境保全会議事務局

神奈川県環境農政局環境保全部大気水質課

塩谷 045-210-4120

参考 「東京湾再生推進会議」

平成 13 年 12 月に都市再生本部の都市再生プロジェクト（第三次決定）として、水質汚濁が慢性化している大都市圏の「海の再生」を図ることとされたことを受け、平成 14 年 2 月に沿岸関係省庁および関係地方公共団体を構成員として設置された。平成 15 年 3 月には「東京湾再生のための行動計画」を策定し、平成 22 年 3 月には本行動計画の第 2 回中間評価を実施した。

なお、推進会議の下部機関として「幹事会」、「陸域対策分科会」、「海域対策分科会」、「モニタリング分科会」が設けられている。

「九都県市首脳会議環境問題対策委員会水質改善専門部会」

平成元年 6 月の「首都圏環境宣言」を踏まえ、九都県市（東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県及び横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市）が協調して取り組むべき方策を検討するため、平成元年 11 月に環境問題対策委員会のもとに設置された水質改善専門部会は、東京湾の水質改善に係る下水道の整備及び富栄養化対策等に関する事項の調査、検討及び情報交換等を行っている。

「東京湾岸自治体環境保全会議」

昭和 48 年 6 月に開催された「東京湾を囲む都市の公害対策会議」において東京湾の環境保全と広域的対策を図るための早急な機構整備の必要性が提案されたことを機に、昭和 50 年 8 月に設立された。東京湾岸に面する 1 都 2 県 16 市 1 町 6 特別区の 26 自治体で構成され、住民への環境保全に係る啓発や、連带的・統一的な環境行政の推進を目的に湾岸地域の環境保全に取り組んでいる。

【参加機関一覧】

<国：5機関>

- ・海上保安庁
- ・環境省
- ・水産庁
- ・国土交通省関東地方整備局
- ・第三管区海上保安本部

<地方自治体：32自治体>

- ・埼玉県
- ・千葉県
- ・東京都
- ・神奈川県
- ・横浜市
- ・川崎市
- ・千葉市
- ・さいたま市
- ・相模原市
- ・川崎市
- ・熊谷市
- ・川口市
- ・所沢市
- ・春日部市
- ・草加市
- ・越谷市
- ・狭山市
- ・市川市
- ・船橋市
- ・松戸市
- ・習志野市
- ・市原市
- ・袖ヶ浦市
- ・館山市
- ・八王子市
- ・町田市
- ・港区
- ・品川区
- ・大田区
- ・江戸川区
- ・中央区
- ・横須賀市

<市民団体：7団体>

- ・認定特定非営利活動法人海塾
- ・特定非営利活動法人未来に残そう青い海
- ・特定非営利活動法人木更津イルカ計画
- ・都市型干潟の賢い使い方研究チーム
- ・特定非営利活動法人江戸川エコセンター
- ・三番瀬のラムサール条約登録を実現する会
- ・認定特定非営利活動法人ふるさと東京を考える実行委員会

<大学・研究機関：17機関>

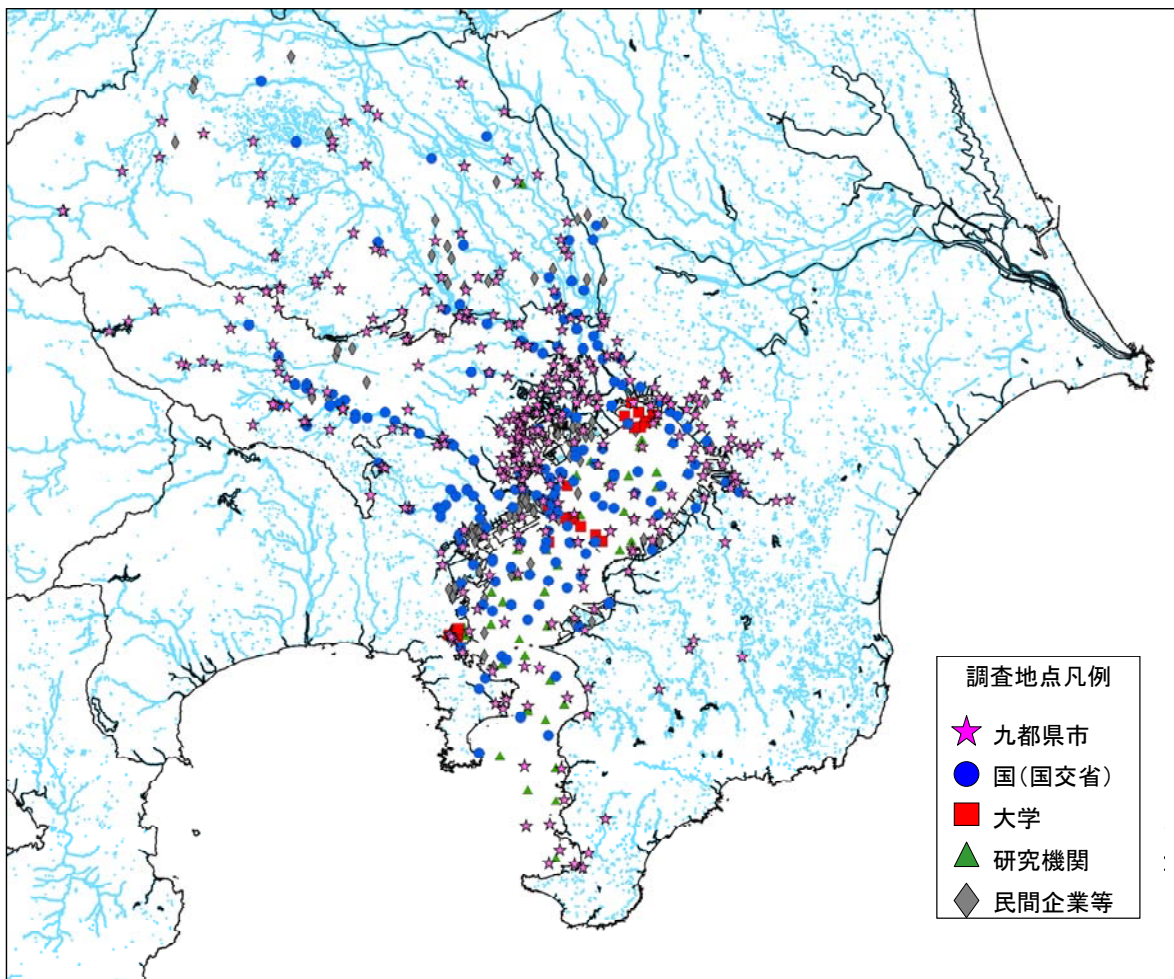
- ・東邦大学
- ・東京工業大学大学院
- ・横浜国立大学大学院
- ・国土交通省国土技術政策総合研究所
- ・独立行政法人国立環境研究所
- ・千葉県水産総合研究センター
- ・独立行政法人水産総合研究センター増養殖研究所
- ・江戸川区子ども未来館
- ・日本水中科学協会
- ・東京大学大学院
- ・東京海洋大学
- ・公立大学法人横浜市立大学
- ・独立行政法人港湾空港技術研究所
- ・神奈川県水産技術センター
- ・独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所
- ・財団法人東京都環境整備公社東京都環境科学研究所
- ・財団法人日本海事科学振興財団船の科学館

<企業等：75機関・部門>

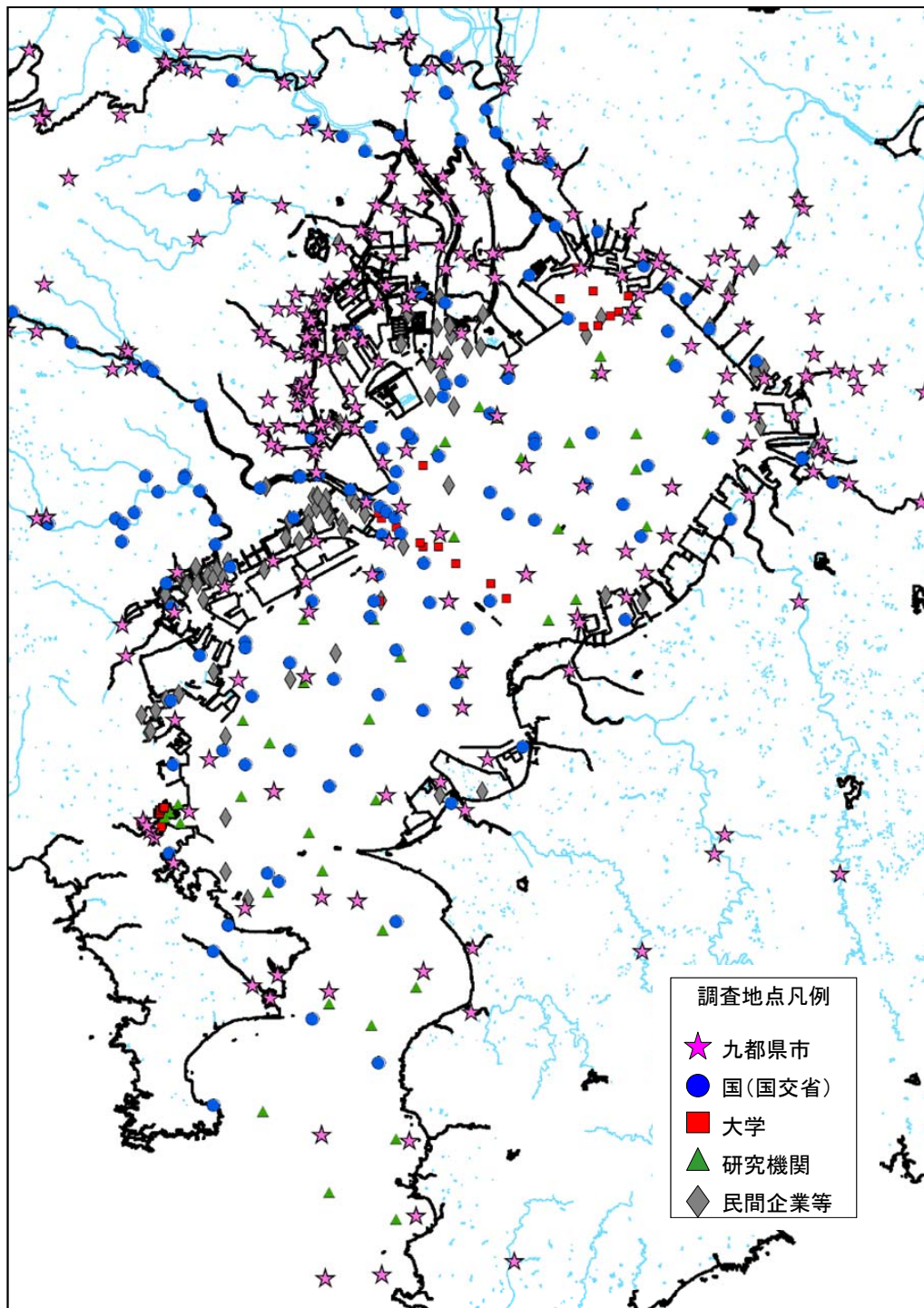
- ・アルバック成膜株式会社
- ・住友化学株式会社千葉工場（袖ヶ浦地区）
- ・株式会社SUMCO野田事務所
- ・東京ガス株式会社根岸工場
- ・新日本製鐵株式会社技術開発本部
- ・キッコーマン食品株式会社野田工場製造第1部
- ・曙ブレーキ岩槻製造株式会社
- ・日本オキシラン株式会社
- ・東京ガス株式会社袖ヶ浦工場
- ・新日本製鐵株式会社君津製鐵所
- ・流山キッコーマン株式会社
- ・キッコーマン食品株式会社野田工場製造第2部

- ・キッコーマン食品株式会社野田工場製造第3部
- ・森永乳業株式会社東京多摩工場
- ・日本工営株式会社
- ・日産自動車株式会社追浜工場
- ・日産自動車株式会社本牧専用埠頭
- ・株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン
- ・横浜市漁業協同組合
- ・太平洋製糖株式会社
- ・日清オイリオグループ株式会社横浜磯子事業場
- ・J X 日鉱日石エネルギー株式会社川崎製造所
- ・株式会社横浜八景島（横浜・八景島シーパラダイス）
- ・鶴見曹達株式会社
- ・株式会社 J-オイルミルズ千葉工場
- ・保土谷化学株式会社横浜工場
- ・株式会社東芝横浜事業所
- ・東芝マテリアル株式会社
- ・J F E エンジニアリング株式会社鶴見製作所
- ・J F E スチール株式会社東日本製鉄所（千葉地区）
- ・太陽油脂株式会社
- ・川崎化成工業株式会社川崎工場
- ・東亜石油株式会社京浜製油所水江工場
- ・日本ユニカー株式会社川崎工業所
- ・日本乳化剤株式会社川崎工場
- ・株式会社日本触媒川崎製造所千鳥工場
- ・日油株式会社川崎事業所
- ・日本合成アルコール株式会社川崎工場
- ・埼玉県環境計量協議会
- ・株式会社ロッテ浦和工場
- ・東京電力株式会社
- ・株式会社日立製作所中央研究所
- ・株式会社地盤試験所
- ・清水建設株式会社技術研究所地球環境技術センター
- ・森永乳業株式会社東京工場
- ・雪印メグミルク株式会社日野工場
- ・株式会社沿岸生態系リサーチセンター
- ・日産自動車株式会社横浜工場
- ・セントラル硝子株式会社川崎工場
- ・横浜ベイサイドマリーナ株式会社
- ・財団法人横浜市緑の協会
- ・キリンビール株式会社横浜工場
- ・電源開発株式会社磯子火力発電所
- ・J X 日鉱日石エネルギー株式会社根岸製油所
- ・味の素株式会社川崎事業所
- ・昭和電工株式会社横浜事業所
- ・株式会社 J-オイルミルズ横浜工場
- ・旭硝子株式会社京浜工場
- ・株式会社東芝浜川崎工場
- ・三菱レイヨン株式会社横浜事業所
- ・J F E 鋼板株式会社東日本製造所
- ・J F E スチール株式会社東日本製鉄所（京浜地区）
- ・旭化成ケミカルズ株式会社川崎製造所
- ・東亜石油株式会社京浜製油所扇町工場
- ・東燃ゼネラル石油株式会社川崎工場
- ・日本冶金工業株式会社川崎製造所
- ・株式会社日本触媒川崎製造所浮島工場
- ・日本ゼオン株式会社川崎工場
- ・日本ポリエチレン株式会社川崎工場
- ・三栄レギュレーター株式会社東京工場
- ・新東日本製糖株式会社
- ・川口薬品株式会社浦和工場
- ・日野自動車株式会社日野工場
- ・習和産業株式会社
- ・株式会社スタンダード

【7月19日現在の平成23年度東京湾水質一斉調査予定調査地点 全体分布図】



【7月19日現在の平成23年度東京湾水質一斉調査予定調査地点 拡大図】



平成23年度 環境啓発活動等（7月19日現在決定しているもの）

機関名	実施日	環境活動内容等	備考 (主催、問合せ先)
国土技術総合研究所、東京都、港区、認定NPO海塾、東京海洋大学	7/17 7/31 8/28 9/10	○芝浦アイランド生き物の棲み処づくりプロジェクト（生物観察、釣り調査）	認定特定非営利活動法人海塾 info@umijuku.net http://www.meic.go.jp/shibaura/
認定NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会	7/18 8/20	○ 里海まつり 内容：ベカ船乗船体験、生物解説・水質調査、投網体験、葛西弁紙芝居、東京湾の魚介類タッチプール、スイカ割り	主催：認定NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会 共催：東京公園協会 後援：江戸川区、江戸川区教育委員会 問合せ先：認定NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会 tel:03-3869-1992 fax:03-3688-5955 e-mail info@furusato-tokyo.org ホームページ：http://www.furusato-tokyo.org
(財)東京都環境整備公社 東京都環境科学研究所	7/23	○東京都環境科学研究所施設公開	東京都環境科学研究所 広報担当 03-3699-1331

<p>第三管区海上保安本部</p>	<p>7/23</p>	<p>○東京湾クリーンアップ大作戦・横浜港特別行事 内容：横浜新港ふ頭5号岸壁において、清掃兼油回収船「べいくりん」及び消防船「ひりゆう」の船内見学、環境パネル展示、湾内回収ゴミの展示、環境啓発グッズ配付、海上保安官ミニ制服撮影会等</p>	<p>主催：第三管区海上保安本部・関東地方整備局・横浜市港湾局 参考：http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/kyoku/clean_up/index.html</p>
<p>第三管区海上保安本部</p>	<p>7/30</p>	<p>○未来に残そう青い海の安全運動 内容：葛西臨海公園において、ブースを設置し、環境啓発グッズ配付、海上保安官ミニ制服撮影会、環境クイズ等による啓発活動を実施する。</p>	<p>主催：東京海上保安部 問合せ：第三管区海上保安本部環境防災課 045-211-1118（代）内線 3312</p>
<p>三番瀬のラムサール条約登録を実現する会</p>	<p>7/30</p>	<p>スズキの水揚げ日本一の船橋漁港の見学と船橋漁港で撮れる魚たちに直接触れること、三番瀬の生き物の写真と現物での説明と三番瀬と東京湾の関係を船上から学ぶ。最後に三番瀬シーフードカレーで江戸前の味を楽しむ。</p>	<p>問合せ TEL・FAX:047-318-4807 三番瀬のラムサール条約登録を実現する会事務局 参考 http://sanbanze.blog100.fc2.com/blog-entry-22.html</p>

都市型干潟の賢い使い方研究チーム	7/30	○アマモ種子選別会 第 18 回海の環境学習会	主催：金沢八景一東京湾アマモ場再生会議 共催：神奈川県水産技術センター、NPO 法人海辺つくり研究会、海をつくる会、東京湾の環境を良くするために行動する会 問合せ：金沢八景一東京湾アマモ場再生会議事務局（NPO 法人海辺つくり研究会内）tel：045-321-8601 申込み：FAX:045-317-9072, e-mail:amamo8k@gmail.com
江戸川区子ども未来館	7/30	東京海洋大学江戸前 ESD 協議会および「葛西臨海探検隊」と協働で行う水辺のプログラム。未来館ゼミ生(小学生 21 人)を対象に、葛西臨海公園で干潟の調査や観覧車からの観察活動を行い、浅海域の重要性を学ぶ。	江戸川区子ども未来館 03-5243-4011 未来館アカデミー 担当：松井
特定非営利活動法人「木更津イルカ計画」	7/31	○木更津水棲生物観察会 アマモってなに？	特定非営利活動法人「木更津イルカ計画」 0438-22-6113 info@iruka-keikaku.net http://www.iruka-keikaku.net/
日本水中科学協会 及び 船の科学館	7/31 8/28	台場及び船の科学館“宗谷”“羊蹄丸”の中間水域の生物を潜水調査する。	船の科学館 学芸部 小堀 信幸 03-5500-1113

横浜市	8/1、2、3、 4、5	○夏休み親子の下水道教室 内容：水再生センター・動物園等 施設見学	横浜市環境創造局下水道施設部下水道施設管理課 045-671-3969 詳細は HP を参照 http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/event/mizu/
川崎市	8/3	○夏休み水環境体験ツアー 内容：水処理センター（下水処理 施設）の見学、人工海浜における 生き物観察会等 対象：原則、小学校4～6年生	主催：川崎市環境局・上下水道局・港湾局 問合せ：川崎市環境局環境対策部環境対策課 044-200-2521
財団法人 横 浜市緑の協会	8/7	第3期 海の環境を考える親子講 座の3回目	申込み：TEL:045(701)3450 海の公園管理センター 参考 http://park.hama-midoriinokyokai.or.jp/event/event/umi-h23oyakoschool
横浜市	8/9	○親子の下水道理科実験教室 内容：下水処理に関わる微生物の 観察や簡単な理科実験、水 再生センターの見学	横浜市環境創造局下水道施設部下水道水質課 045-621-4343 ks-suishitsu@city.yokohama.jp 詳細は HP を参照 http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/event/mizu/oyakorika/annai/
横浜ベイサイ ドマリーナ (株)	8/11,12	○「YBM 海の学校」カヌー・ディ ンギー・海藻おしば教室 内容：海の楽しさと大切さを伝え る教室です。	参考 http://www.ybmarina.com/event/event_info/110811_osiba.html

都市型干潟の賢い使い方研究チーム	8/14	<p>○「潮騒の渚」公開調査・講演会 内容：階段状の実験干潟「潮彩の渚」において、市民の皆さんと一緒に渚の生物の豊かさを調べ、その結果をこれからの港作りの参考にする。</p>	<p>主催：国土交通省関東地方整備局横浜港湾空港技術調査事務所 協力：都市型干潟の賢い使い方研究チーム、国土技術政策総合研究所海洋環境研究室、神奈川県水産技術センター 申込み：FAX:045-461-3899、E-mail:yukohamanagisa@gmail.com 問合せ：横浜港湾空港技術調査事務所環境課 担当白井 045-461-3896</p>
館山市	8/21	<p>○ 夏休み親子見学会 下水道について学ぼう 内容：鏡ヶ浦クリーンセンターの施設見学を通じて、下水道の仕組みを学び、水の大切さを理解してもらう。 対象：小・中学生及び一般の方</p>	<p>館山市役所下水道課 0470-22-3661</p>
第三管区海上保安本部	8/27 8/28	<p>○ 横浜防災フェア 内容：横浜赤れんがパークで開催される「横浜防災フェア」で、海上保安庁ブースを出展し、環境啓発グッズ配付、海上保安官ミニ制服撮影会、機動防除隊による資機材展示、油回収デモンストレーション等を行う。</p>	<p>主催：横浜市・ラジオ日本 http://www.yokohama-akarenga.jp/event/</p>